

2020年10月21日(水)

サンクチュアリ(第2ポンド)

ニジマス 自分 25尾

ツレ 34尾

【料金】 半日午後 男性 ¥3,500 女性 ¥3,000

【様子】

○晴れ、風は少しある。水面が時々鏡になる。水は濁っている。

○水曜日は放流なし、餌撒きあり。

○表層にマスが見られない。ライズもない。

○ボトムで釣れることが分かった。

・ペンタ2 1.7g ベビーピンク 3尾 ボトムバンプ

・ペンタ2 1.7g 黒グロー 2尾 ボトムバンプ

・ペンタ2 1.7g 蛍光グリーン 1尾 ボトムバンプ

・DSベビーバィブ バンザイレッドグロー 1尾 ボトムバンプ

○スタッフ安藤さんが見えた。ボトムの釣りを教えてもらった。

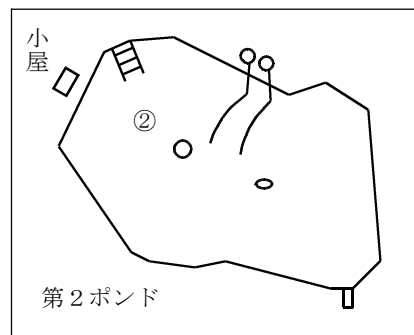
○ツレにペンタ 1.0g ベビーピンクを渡し、自分はペンタ 1.3g ベビーピンクで試した。

・ペンタ 1.3g ベビーピンク 9尾 デジ巻きとボトムバンプ

○スタッフ安藤さんに餌撒き時の釣り方を教えてもらった。

・ペンタ 1.0g サンドブラウン 5尾 餌撒き

・しずくES 黄土 2尾 餌撒き



【ヒットルアー】

・ペンタ 1.3g ベビーピンク 9尾 デジ巻きとボトムバンプ

・ペンタ2 1.7g ベビーピンク 3尾 ボトムバンプ

・ペンタ2 1.7g 黒グロー 2尾 ボトムバンプ

・ペンタ2 1.7g 蛍光グリーン 1尾 ボトムバンプ

・DSベビーバィブ バンザイレッドグロー 1尾 ボトムバンプ

・プチモカSR(SS)イルージョンペレット 1尾 宙層

・サーフェスエアフローF カモフラペレットオールスターズ 1尾 トップ

・ペンタ 1.0g サンドブラウン 5尾 餌撒き

・しずくES 黄土 2尾 餌撒き

【ツレ】 34尾

・トルネード 赤オレンジ 5尾

・トルネード 自作 赤 2尾

・デカミッツ 透明 1尾

・サーフェスエアフローF カモフラペレットオールスターズ 1尾

・ペンタ 1.0g ベビーピンク 5尾

・Pellet Pellet SS サンクオリカラ 20尾

【ボトム釣りの】

- ・「ペンタのベビーピンクがよい。藻があるので、藻の上にふわっと乗るように1.0gがよい。」とのこと
- ・以上のことから、ペンタ 1.0g ベビーピンクを選ぶ。
- ①スプーン着底後、ラインをまっすぐにする。
- ②4分の1回転のデジ巻きをする。
- ③待つ。待つ時間は長めにする。
- ④マスがスプーンにさわりに来る。ラインがピンと張ったり、緩んだりするが、合わせない。
- ⑤ラインが動いて確実に掛かった時は巻き合わせをする。

【安藤さんの釣り方を参考にしたボトム釣りの】

- 当たらないと感じたら、ボトムバンプを2回ほどして、マスの注意を引く。しばらくすると、当たりがある。
- ラインに変化がないということはやる気のあるマスがいないということだろうか。
- デジ巻きの巻き始め、ボトムバンプのやり始めに掛かることが何度かあった。
- ペンタ 1.3gにすることによって、遠くを探ることができる。

【餌撒き時、スプーンで釣る場合】

スプーンは、薄茶色の1.2gがよい

1.2gがなかったので、「ペンタ 1.0g サンドブラウン」を選ぶ。

- ①着水後、すぐに竿を立てて、素早く巻き、糸ふけをとる。
- ②スプーンを水面近くまで上げるために、竿を更に引き上げながら巻く。スプーンが水面から出てもよい。
- ③スプーンが水面近くまで上がったら、竿を下げて速く巻く。
→ スプーンがぐるぐる回るような速さではダメ。速すぎる。
スプーンが泳ぐ速さで、速く巻く。
魚の視野から、餌が消える、餌が逃げていくというイメージで巻く。
- 餌撒き後も同様に釣った。

【餌撒き時、Pellet Pellet SS で釣る場合】

- ①着水後、すぐに竿を立てて、素早く巻き、糸ふけをとる。
- ②ルアーを水面近くまで上げるために、竿を更に引き上げながら巻く。ルアーが水面から出てもよい。
- ③竿を立てたまま、ルアーを魚の頭の上を通過させることをイメージして巻く

【振り返り】

- 今日は、ミドピーノがさっぱりダメだった。表層、宙層を何度も探ったがダメだった。
- どこにやる気のあるマスがいるのか、早く判断することだ。
- 次のようにやってみようか。5つの層に分けてパイロットルアーを次々と投げる。

5つの層に分ける

トップ:デカミッツ、サーフェスエアブローF

表層:プチモカSR(SS)、0.9g、0.6gスプーン

宙層:モカSR(SS)、0.9g、1.5gスプーン

底層:ボトムノッキング、ボトムトレース

ボトム:ペンタ 1.0g ベビーピンク、DSベビーパイブ ボトムバンプ、デジ巻き

- 当たらない、追いかけてこない等、反応がなければ2投でルアーチェンジする。
- 表層でマスが動いていなければ、まずは、モカSR(SS)ミドピーノ、プチモカSR(SS)ミドピーノで宙層と

表層をさぐる。

- モカSR(SS)ミドピーノ、プチモカSR(SS)ミドピーノで反応がないのなら、次はボトム、底層と進める。
- 水面をマスが動いているようなら、トップや表層上部を狙う。
- 第2ポンドはたくさん釣れるという思いがあるが、今日はあまり釣れなかった。ミドピーノが活躍しなかったことが要因であろうか。前回のアクアヘブン、前々回の第1ポンドでも、ぱっとしなかった。釣り場による難しさを考慮したとしても、釣果が出なかったように思う。季節が影響しているのだろうか。スタッフ安藤さんは、「今の季節は、気温が高くなったり低くなったりと安定しない。午前中釣れなかったが、午後から釣れるということもある。気圧が下がると、マスが浮いてきて、よく釣れる。」と言っていた。